

### **第3章 市民アンケート調査**



## 第3章 市民アンケート調査

### 1. 市民アンケートの概要

#### (1) 調査の目的

本調査については、市民のみなさまの公共施設の利用状況や、公共施設の老朽化などに対する問題意識を把握するとともに、将来の人口・財政状況を見据えた、今後の公共施設のあり方、効率的な維持管理・運営の方向性について検討する基礎資料とすることを目的としています。

#### (2) 調査の方法等

##### 1) 調査期間

平成 27(2015)年 11 月 17 日～12 月 4 日

##### 2) 調査対象

住民基本台帳から無作為抽出した、平成 27(2015)年 10 月 1 日現在で満 15 歳以上の市民 2,500 人

##### 3) 調査方法

郵送による調査票配布・郵送による回答用紙回収

##### 4) 回収結果

配布数	有効回収数	有効回収率
2,500 人	1,013 人	40.5%

#### (3) 調査の内容

分類	設問
1. 調査回答者の基本情報	問 1：性別 問 2：年齢 問 3：家族構成 問 4：職業 問 5：勤務地 問 6：居住地区 問 7：出身地
2. 公共施設の利用状況（過去 1 年間）	問 8：①利用頻度（4 段階）
	問 8：②利用していない理由（最大 10 個まで）
3. 公共施設の満足度や優先度	問 9：①施設の数（4 段階）
	問 9：②施設の使いやすさ（5 段階）
	問 10：施設の優先度（最大 10 個まで）
4. 公共施設の維持管理・運営の取り組み	問 11：公共施設の保全・活用方策（5 段階）
5. 公共施設のあり方	問 12：公共施設の今後のあり方
	問 13：公共施設の統廃合
6. 自由意見	問 14：自由意見

## 2. 調査回答者の基本情報について

### (1) 性別

「男性」が46.4%、「女性」が52.3%であり「女性」が「男性」を上回っています。

### (2) 年齢

「50～59歳」が19.7%で最も多く、以下「40～49歳」が14.6%、「30～39歳」が14.5%となっています。

### (3) 家族構成（複数回答）

「中学生以下の子どもはいない」が59.4%で最も多く、以下「無回答」が18.8%、「就学前の子どもがいる」10.4%となっています。

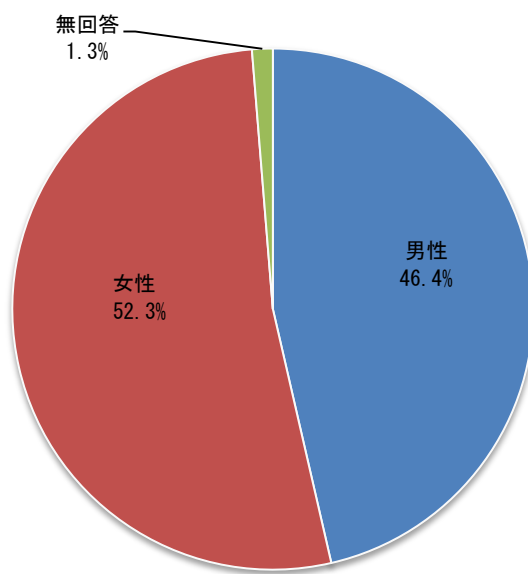


図3.1.1 性別の構成比

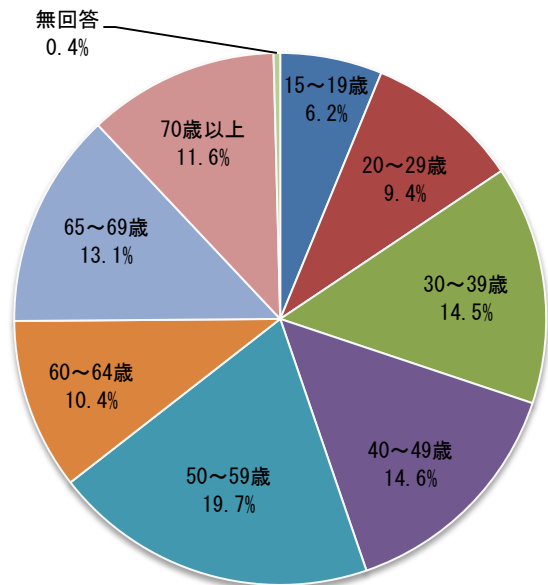


図3.1.2 年齢の構成比

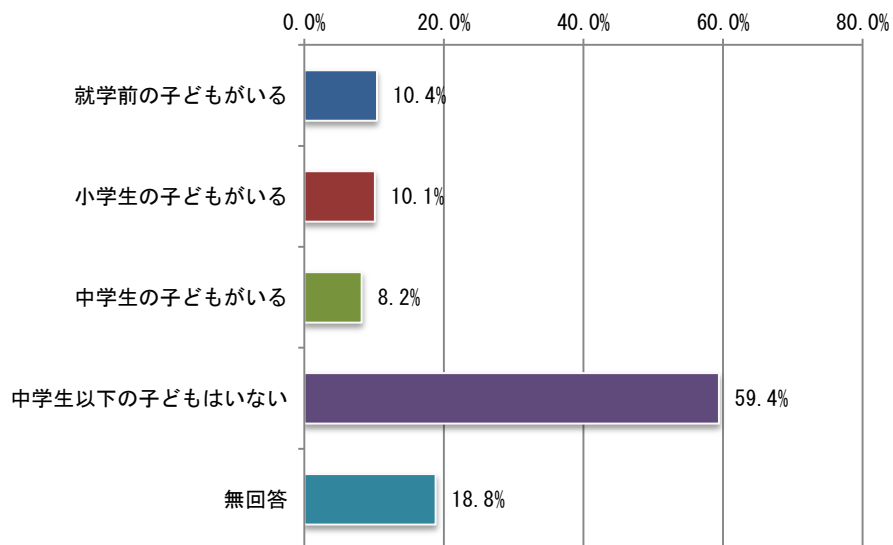


図3.1.3 家族構成の構成比

(3) 家族構成の構成比は、複数回答のため100%になりません。  
項目ごとの構成比は、回答者数1,013人に対する割合です。

(4) 職業

「会社員」が34.1%で最も多く、以下「パート、アルバイト」が12.6%、「家事(家事・育児・介護などだけに従事)」が10.7%となっています。

(5) 勤務地

「市内」が52.7%で最も多く、以下「通勤・通学していない」が17.4%、「無回答」が9.7%となっています。

(6) 居住地(回答は「コミュニティ地区」を旧市町単位で集計)

「花巻市」が68.2%で最も多く、以下「石鳥谷」が13.5%、「東和」が10.0%、「大迫」が6.2%となっています。

(7) 出身地

「生まれてからずっと花巻市に住んでいる」が43.7%で最も多く、以下「県内の他市町村の出身である」が24.1%、「花巻市で生まれたが、一度市外へ転出し、再び花巻市に戻ってきた」が22.1%となっています。

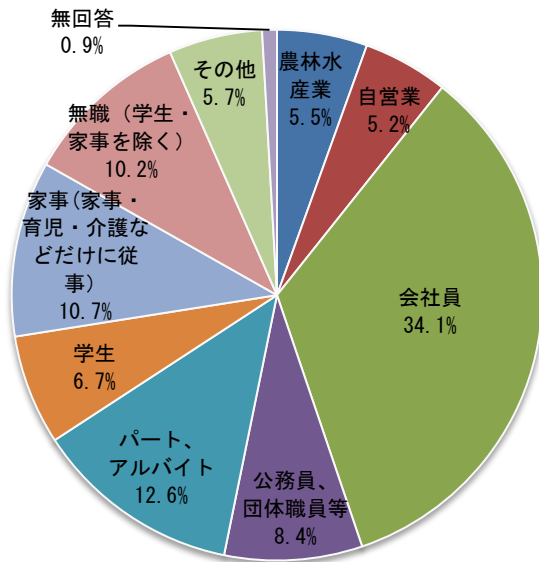


図3.1.4 職業の構成比

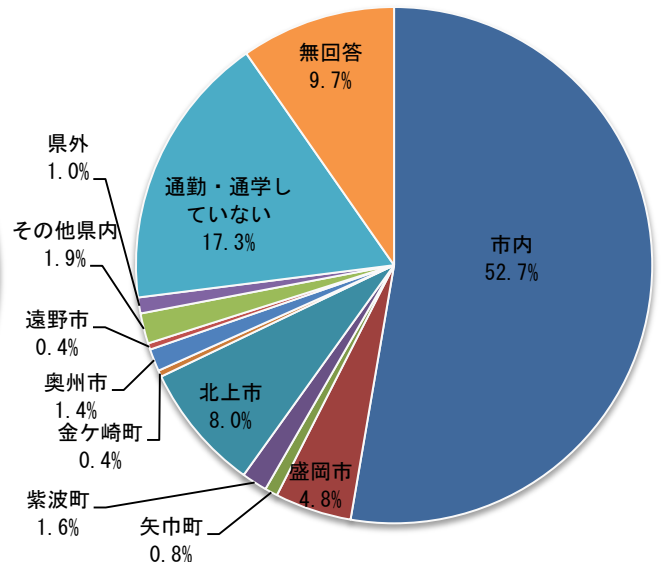


図3.1.5 勤務地の構成比

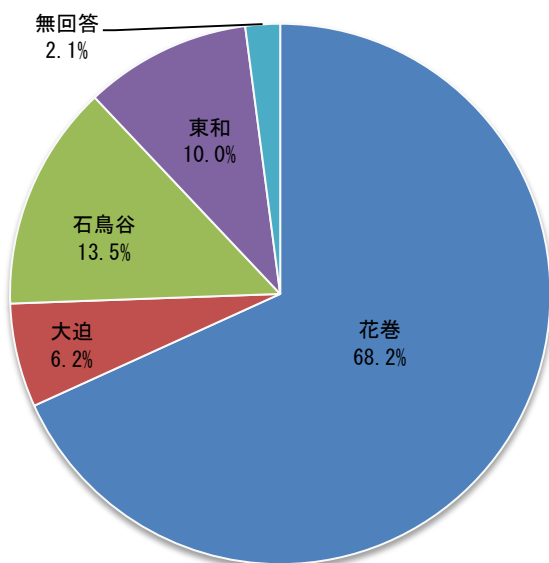


図3.1.6 居住地区の構成比

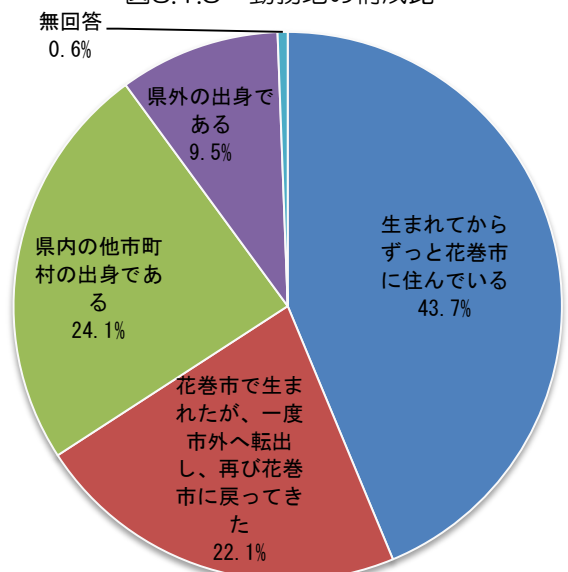


図3.1.7 出身地の構成比

### 3. 単純集計結果

#### (1) 公共施設の利用状況について（最近1年間）

##### 1) 問8-①利用頻度

問 あなたは、過去1年間に、公共施設をどのくらい利用しましたか。施設ごとに「①利用頻度」から1つ選んで、番号に○をつけてください。

■「利用していない」が69.5%で、「利用している」を大きく上回っています。

利用頻度については、「利用していない」が69.5%で最も多く、次いで「年に数回程度」が21.7%、「月に1回以上」が2.2%の順となっています。

施設分類別では、「利用したことがある」施設順に、庁舎等（本庁、総合支所）、集会施設（振興センター）、文化施設（文化会館）となっています。

「利用していない」施設順では、高齢者福祉施設、幼稚園・保育園・放課後児童クラブ（以下「幼稚園等」という。）、医療施設となっています。

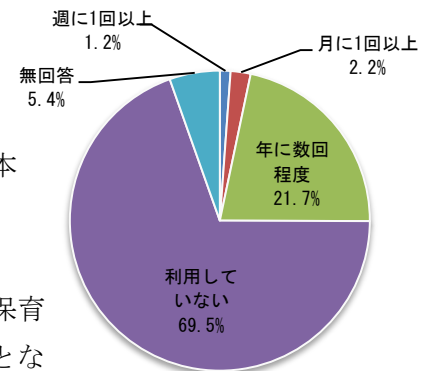


図3.1.8 利用頻度

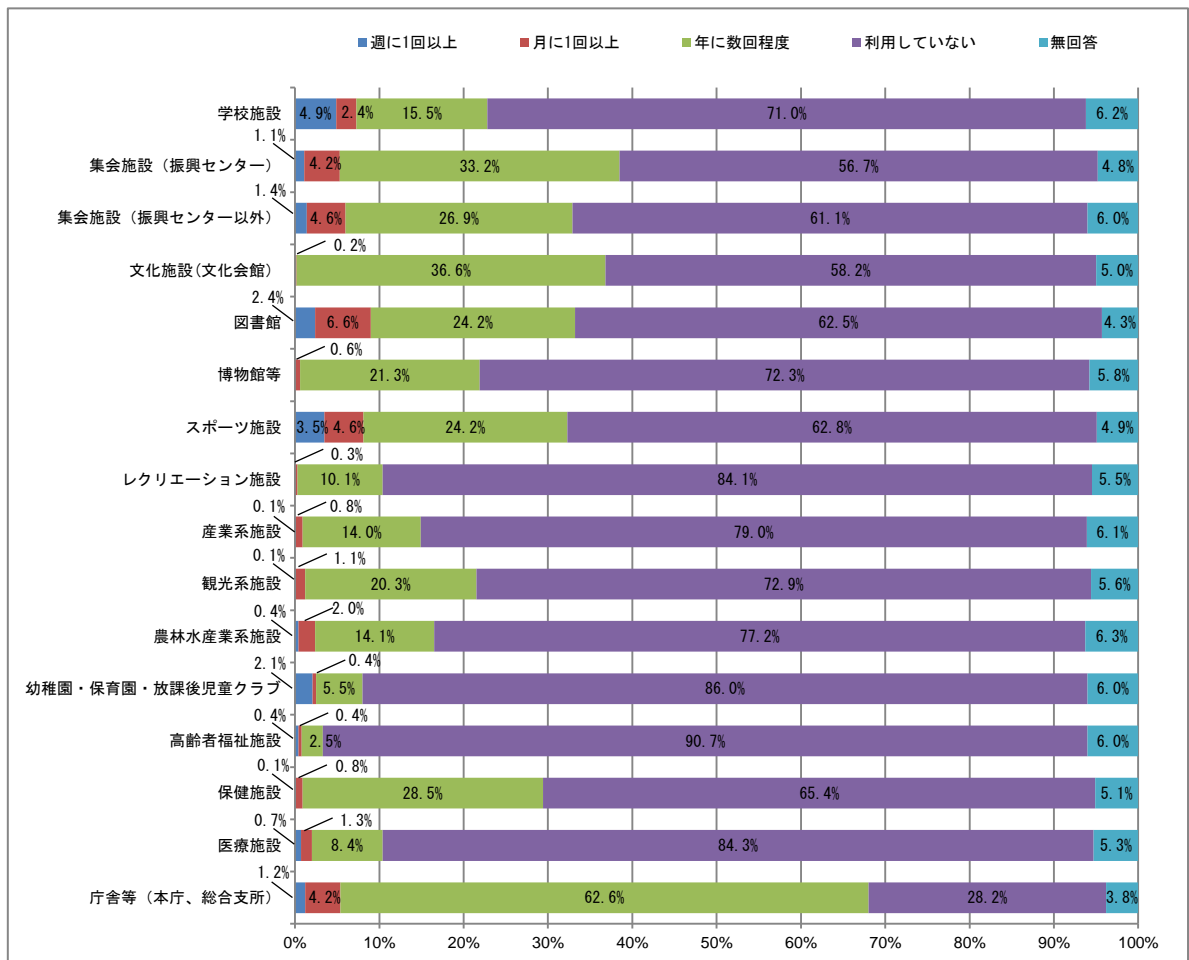


図3.1.9 施設分類別の利用頻度

2) 問8-②利用していない理由(複数回答)

問 問8-①で「利用していない」を選択した場合は、その理由を「②利用していない理由」から選んで、番号に○をつけてください。

■「利用する機会がない・その他」が約8割を占めています。

利用していない理由については、全ての施設において、「利用する機会がない・その他」が約8割を占めており、最も多い理由となっています。

次に多かった理由をみると、「サービス内容を知らない」が学校施設、集会施設(振興センター)、集会施設(振興センター以外)、文化施設(文化会館)、幼稚園・保育所・放課後児童クラブ、保健施設(保健センター)で、「利用したいができなかった」が図書館、博物館等、スポーツ施設で、「施設の存在を知らない」がレクリエーション施設、産業系施設、観光系施設、農林水産業施設、高齢者福祉施設、医療施設となっています。

施設分類	アクセスが不便	利用時間に不満	利用料金に不満	設備に不満	他市の類似施設を利用	民間の類似施設を利用	サービス内容を知らない	利用する機会がない・その他	利用したいができなかった	施設の存在を知らない	無回答	計
学校施設	7	1	0	3	4	5	66	631	13	32	25	719
構成比	1.0%	0.1%	0.0%	0.4%	0.6%	0.7%	9.2%	87.8%	1.8%	4.5%	3.5%	100.0%
集会施設(振興センター)	7	2	0	2	1	2	50	506	12	22	16	574
構成比	1.2%	0.3%	0.0%	0.3%	0.2%	0.3%	8.7%	88.2%	2.1%	3.8%	2.8%	100.0%
集会施設(振興センター以外)	9	0	0	2	1	3	50	534	13	34	24	619
構成比	1.5%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%	0.5%	8.1%	86.3%	2.1%	5.5%	3.9%	100.0%
文化施設(文化会館)	10	0	0	5	5	1	39	511	16	11	21	589
構成比	1.7%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	0.2%	6.6%	86.8%	2.7%	1.9%	3.6%	100.0%
図書館	25	5	0	22	14	5	18	502	46	13	21	633
構成比	3.9%	0.8%	0.0%	3.5%	2.2%	0.8%	2.8%	79.3%	7.3%	2.1%	3.3%	100.0%
博物館等	28	1	9	4	10	2	24	606	44	25	29	732
構成比	3.8%	0.1%	1.2%	0.5%	1.4%	0.3%	3.3%	82.8%	6.0%	3.4%	4.0%	100.0%
スポーツ施設	14	2	3	3	7	8	39	534	41	24	20	636
構成比	2.2%	0.3%	0.5%	0.5%	1.1%	1.3%	6.1%	84.0%	6.4%	3.8%	3.1%	100.0%
レクリエーション施設	22	2	1	8	10	7	58	707	31	71	27	852
構成比	2.6%	0.2%	0.1%	0.9%	1.2%	0.8%	6.8%	83.0%	3.6%	8.3%	3.2%	100.0%
産業系施設	12	0	0	0	2	2	59	664	14	84	30	800
構成比	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	7.4%	83.0%	1.8%	10.5%	3.8%	100.0%
観光系施設	19	1	3	3	9	6	57	596	25	83	25	738
構成比	2.6%	0.1%	0.4%	0.4%	1.2%	0.8%	7.7%	80.8%	3.4%	11.2%	3.4%	100.0%
農林水産業系施設	22	0	0	3	5	4	68	629	13	112	23	782
構成比	2.8%	0.0%	0.0%	0.4%	0.6%	0.5%	8.7%	80.4%	1.7%	14.3%	2.9%	100.0%
幼稚園・保育所・放課後児童クラブ	8	1	1	0	2	1	46	772	10	31	35	871
構成比	0.9%	0.1%	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	5.3%	88.6%	1.1%	3.6%	4.0%	100.0%
高齢者福祉施設	7	0	0	1	3	3	41	810	9	57	32	919
構成比	0.8%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%	0.3%	4.5%	88.1%	1.0%	6.2%	3.5%	100.0%
保健施設(保健センター)	10	3	0	0	3	4	36	581	10	15	27	663
構成比	1.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.6%	5.4%	87.6%	1.5%	2.3%	4.1%	100.0%
医療施設	18	3	0	3	13	31	32	718	8	40	39	854
構成比	2.1%	0.4%	0.0%	0.4%	1.5%	3.6%	3.7%	84.1%	0.9%	4.7%	4.6%	100.0%
庁舎等	3	1	0	1	1	1	12	251	5	4	17	286
構成比	1.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.3%	0.3%	4.2%	87.8%	1.7%	1.4%	5.9%	100.0%

表3.1.1 施設分類別の利用していない理由

複数回答のため、構成比は100%になりません。

項目ごとの構成比は、問8-①で利用していないと回答した人数に対する割合です。

(2) 公共施設の満足度や優先度について

1) 問9-①施設の数

問 公共施設の数に満足していますか。最も近いものを選んで、番号に○をつけてください。

■「適正」が40.4%、「どちらともいえない」が37.1%を占めています。

公共施設数については、「適正」が40.4%、「どちらともいえない」が37.1%となっています。「多い」は3.8%、「少ない」は12.1%となっています。

施設分類別では、「多い」の高い順に、集会施設（振興センター以外）、博物館等、スポーツ施設となっています。「適正」は、庁舎等、図書館、文化施設（文化会館）の順となっています。「少ない」は、高齢者福祉施設、医療施設、幼稚園等の順となっています。「どちらともいえない」は、農林水産業系施設、産業系施設、観光系施設の順となっています。

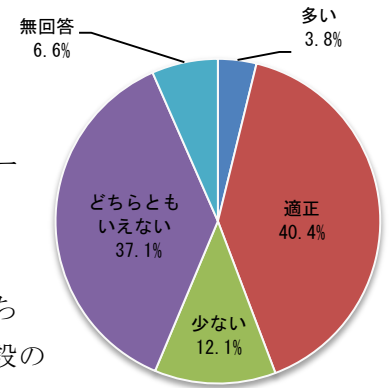


図3.1.10 施設の数

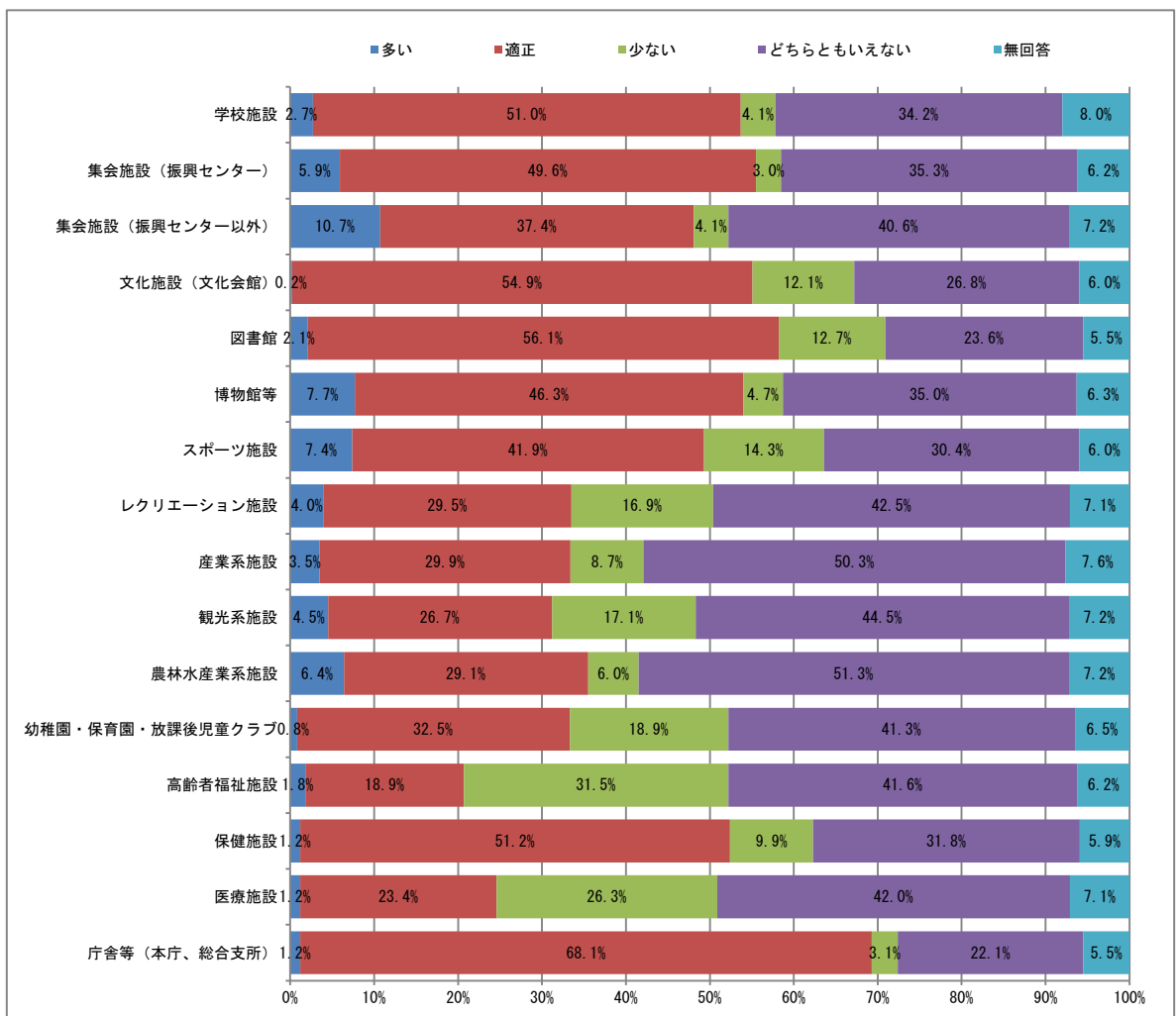


図3.1.11 施設分類別の施設の数



2) 問9-②施設の使いやすさ

問 公共施設の使いやすさに満足していますか。最も近いものを選んで、番号に○をつけてください。

■「満足」と「やや満足」が、「不満」「やや不満」を上回っています。

使いやすさの満足度は、「満足」と「やや満足」があわせて28.7%、「不満」と「やや不満」があわせて14.1%で、満足が多くなっています。「利用したことがない」は45.2%です。

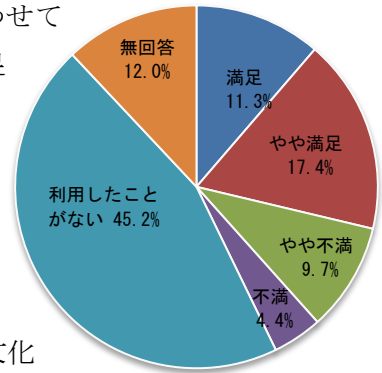


図3.1.12 使いやすさ

施設類型別では、「満足」の高い順に、庁舎等、文化施設、集会施設（振興センター）となっています。「やや満足」は、庁舎等、集会施設（振興センター）、博物館等、保健施設の順となっています。「やや不満」は、図書館、文化施設、観光系施設の順となっています。「不満」は、図書館、高齢者福祉施設、医療施設の順となっています。「利用したことがない」は、高齢者福祉施設、農林水産業系施設、産業系施設の順となっています。

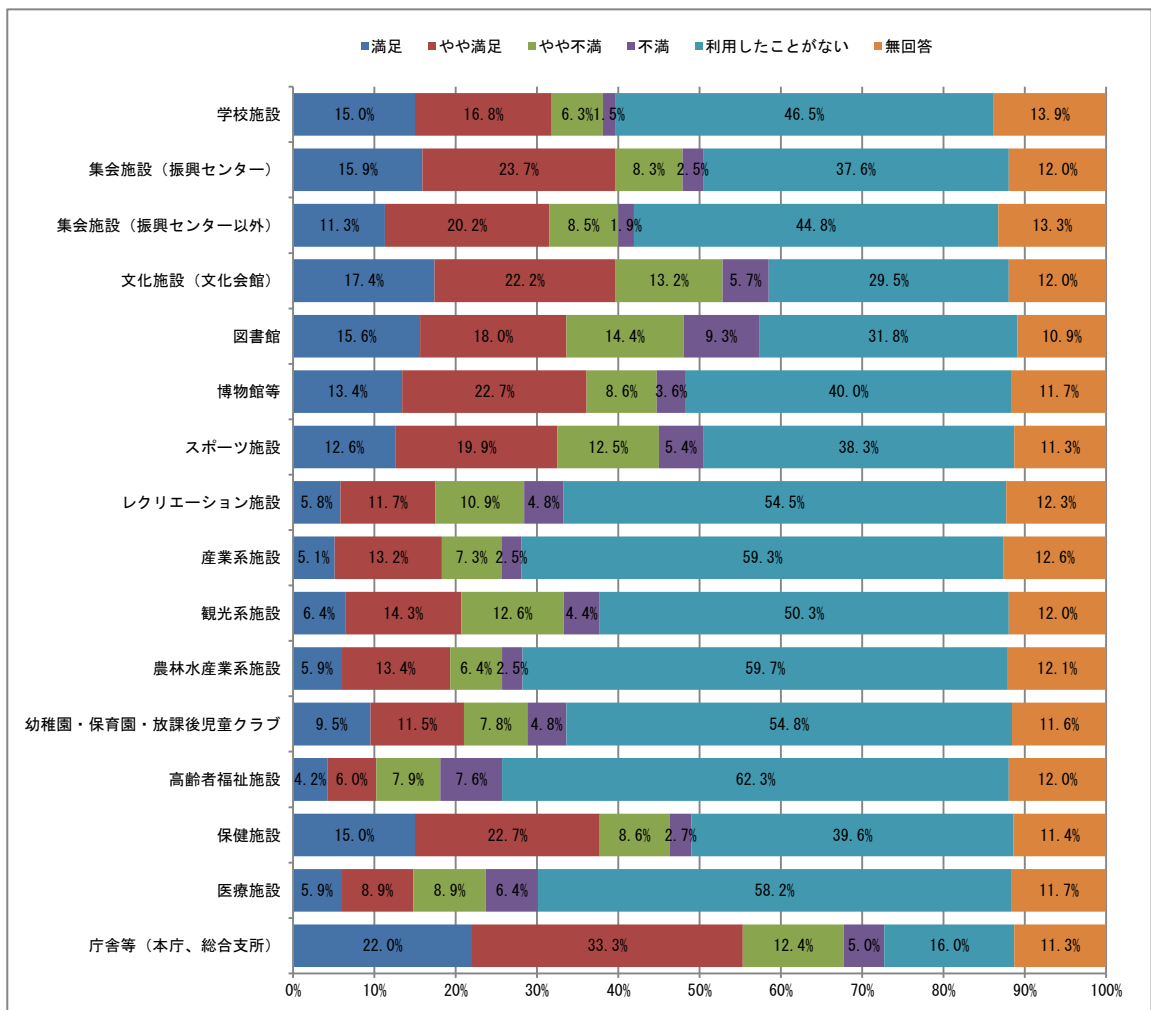


図3.1.13 施設分類別の使いやすさ

3) 問10施設の優先度（複数回答）

問 公共施設では様々なサービスを提供していますが、花巻市が将来にわたって優先的に維持すべき施設は、どのような施設が良いと思いますか。

施設分類の中で優先度の高い施設に○をつけてください。(○は最大で10個まで)。

■高齢者福祉施設、学校施設、幼稚園等の、高齢者や子どもに関する施設について優先度が高くなっています。

将来にわたって優先的に維持すべき施設については、「高齢者福祉施設」が最も高く63.4%、次いで「学校施設」62.6%、「幼稚園等」が60.4%と高くなっています。高齢者や子どもに関する施設についての優先度が高くなっています。

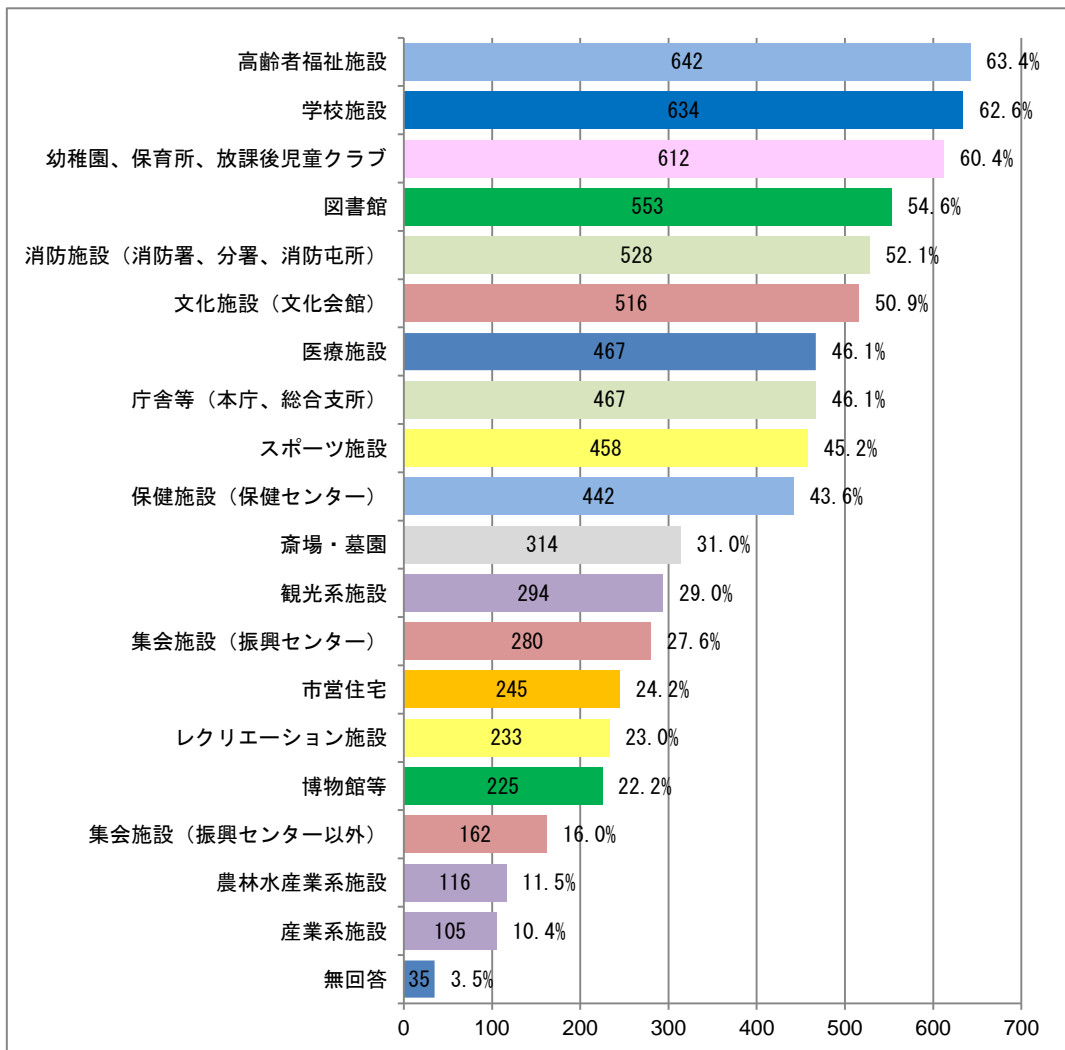


図 3.1.14 施設分類別の優先度

複数回答のため、構成比は100%になりません。

項目ごとの構成比は、回答者数 1,013 人に対する割合です。

(3) 公共施設の維持管理・運営の取り組みについて

1) 問11 公共施設の保全・活用方策

問 将来も安全で使い易い施設を提供していくために、さまざまな方策を検討していく必要があります。花巻市の保有する公共施設全般に関して、あなたの考えに最も近いものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

- 「実施すべき」方策では、「利用頻度の低い市の土地や建物を売却・賃貸して収入を得る。」が最も多くなっています。
- 「実施すべきではない」方策では、「施設の利用料を引き上げるなどして、今ある施設を存続させる。」が最も多くなっています。

今後の公共施設の維持管理運営にの取り組みについて、「積極的に実施すべき」と「どちらかといえば実施すべき」をあわせた順に、「利用頻度の低い市の土地や建物を売却・賃貸して収入を得る。」、「施設の更新（改修・建替え）や維持管理・運営に民間のノウハウや資金を活用する。」、「老朽化している施設の改築や修繕を行い、建物を長持ちさせる。（長寿命化）」の順になっています。「どちらかといえば実施すべきではない」と「実施すべきではない」をあわせた順に、「施設の利用料を引き上げるなどして、今ある施設を存続させる。」、「地域活動に密着した施設は、地域住民等が、維持管理・運営を行う。」、「公共施設を民間に譲渡し機能を残す。」となっています。

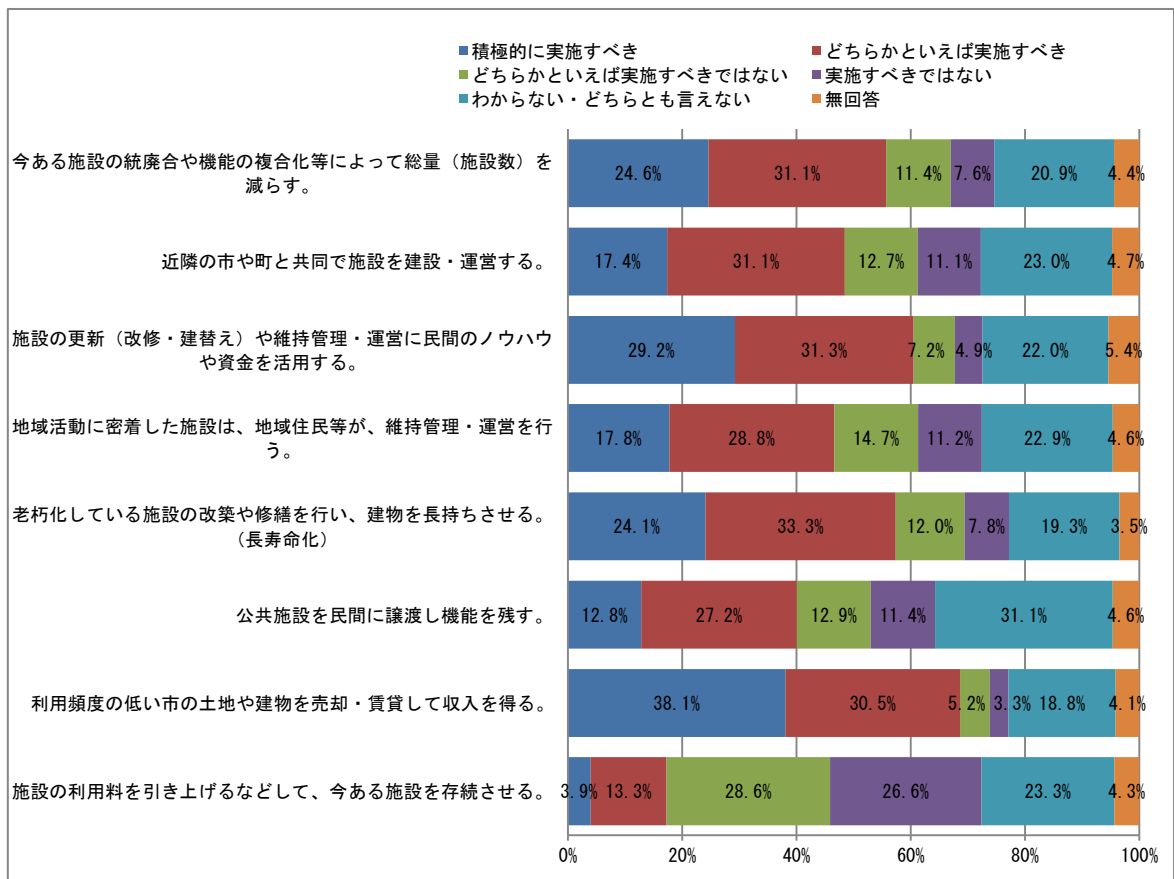


図 3.1.15 公共施設の保全・活用方策

(4) 公共施設のあり方について

1) 問1 2 公共施設の今後のあり方

問 花巻市の公共施設は昭和 50 年代までに建設されたものが多く、今後は施設の老朽化に伴い改修や建替えに必要な費用が増加することが予測されます。今後の公共施設のあり方について、あなたはどのように進めていくべきだと思いますか。1つ選んで、番号に○をつけてください。

■今後の公共施設のあり方については、「代替施設が他にあり、利用頻度の少ない公共施設を減らす。」が 47.6%と約半数を占めています。

今後の公共施設のあり方については「代替施設が他にあり、利用頻度の少ない公共施設を減らす。」が 47.6%と約半数を占めています。次いで「公共施設の複合化等により総量（施設量）を減らす。」が 26.4%、「今ある公共施設を維持し、建物の寿命を迎えたらその都度建替える。」が 17.7%、「財源の問題はあるが、公共施設はまだ不足していると思うので、今後も拡充（増やす）する。」が 4.7%の順で高くなっています。

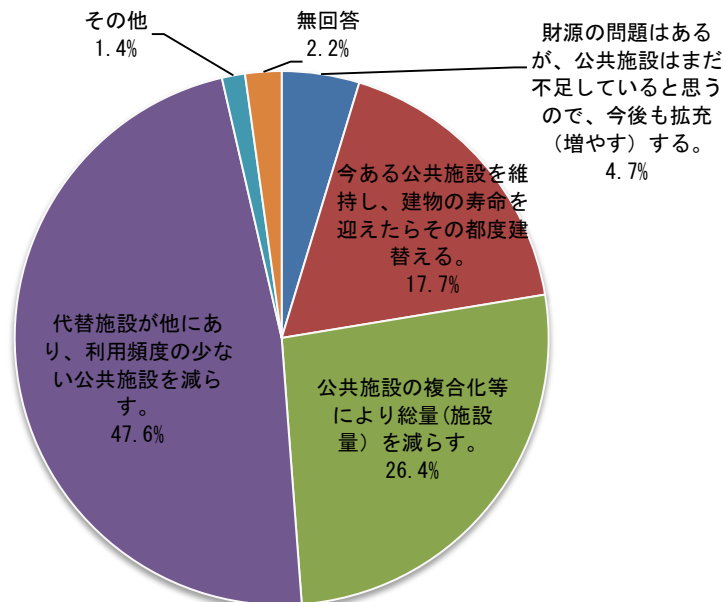


図 3.1.16 公共施設の今後のあり方

2) 問13 公共施設の統廃合（複数回答）

問 今後、公共施設の維持管理のための財源確保が厳しくなることが想定され、施設の利用状況や老朽化の状況によっては、施設の統廃合が必要になることも考えられます。その場合、市民のみなさんが利用する施設のうち、あなたはどのような施設を統廃合するのが妥当だと思いますか。3つまで選んで○をつけてください。

■施設の統廃合については、「社会情勢の変化により利用者が減少している施設」が66.0%となっています。

施設の統廃合について最も高い意見は「社会情勢の変化により利用者が減少している施設」が、66.0%です。次いで「誰もが利用できる施設であるにもかかわらず、一部の個人・団体等にしか利用されていない施設」が44.6%、「建物・設備が老朽化している施設」が43.8%の順で高くなっています。

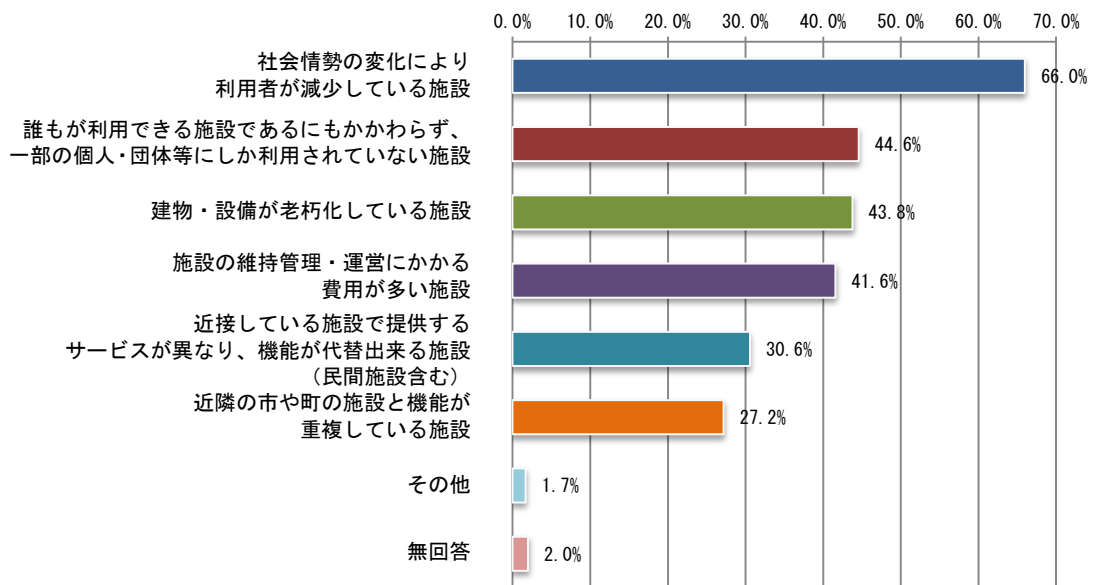


図 3.1.17 公共施設の統廃合

複数回答のため、構成比は100%になりません。  
項目ごとの構成比は、回答者数 1,013 人に対する割合です。

空白